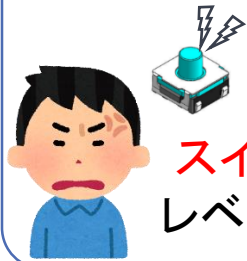


静音な環境の実現

- ・心身への疲労の軽減
- ・生産性の向上

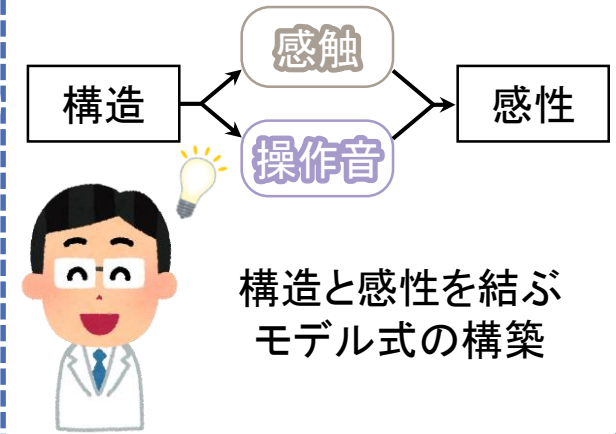


スイッチなどの部品
レベルの音の顕在化

現状の問題点



本研究



研究内容

操作感の把握

評価実験による
感性に影響する要因把握

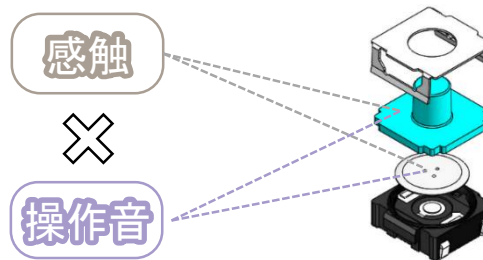


主観評価: 客観評価:
・SD法 ・接触力

要因: 感性:
・感触 ・明瞭感
・操作音 ・快適感
 ・重厚感

モデル式の構築

変更を行う要因の検討
構造と要因の関係の明確化



モデル式の検証

構造変更を実施
変更前後での評価比較

